

報 告 書 抄 録

ふりがな	おおやまだいにいせきだいさんちてんはつくつちようさほうこくしょ							
書名	大山第二遺跡第3地点発掘調査報告書							
副書名								
シリーズ名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第52集							
編著者名	斉藤 純							
編集機関	朝霞市教育委員会（文化財課）							
所在地	〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2-7-22 Tel.048-463-2927							
発行年月日	西暦2021年（令和3年）3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
おおやまだいにいせき 大山第二遺跡 だいさんちてん 第3地点	あさかしみやど 朝霞市宮戸 ちようめ 3丁目1022-17、 1023-3～12・14 ～18・39・66・ 71、1024-45・46 きつちばん おおあざ (旧地番：大字宮 戸字大山1023- 3～7、1024- 2・3・5・35 ～38、40～44)	11027	008-002	35度 82分 7秒	139度 58分 36秒	1978年 1月17日 ～ 1978年 3月2日	1940.94	記録保存 調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
大山第二遺跡第3地点	集落跡	縄文時代 中世	炉跡4基 土坑22基 ピット多数	縄文土器 石器 板碑片				
要約	縄文時代早期条痕文期の炉跡及び土坑が検出された。炉跡はいずれも被熱しており、長期間にわたり使用されていたものと考えられる。また第4号炉穴からは、多量の早期条痕文系土器が出土し、出土状況から意図的に廃棄したものと考えられる。中世は、板碑片が出土した土坑が検出されている。遺物は、細片のため大半が図示できなかったが、縄文時代早期条痕文系土器、石器、板碑片が出土している。							